

1 (6)ひらがな4字指定

(1)	ウ	(2)	ア	(3)	芽かき	(4)	イ	(5)	イ	(6)	な	え	ど	こ				
(7)	①	ア	②	ウ	(8)	①	イ	②	エ	(9)	①	ア	②	イ	③	イ	④	ア

2

(1)	エ	(2)	A	おおいぬ	座	B	オリオン	座				
(3)	②	プロキオン	③	シリウス	④	ベテルギウス	⑤	リゲル				
(4)	③	(5)	②	(6)	⑤	(7)	X	ウ	Y	ア	Z	エ

3 (2)完答

(1)	②	かげん 下弦の月	④	満月	⑤	三日月							
(2)	①	→	⑤	→	③	→	④	→	②	(3)	ウ	(4)	エ

4

(1)	①	ア	②	イ	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	エ
-----	---	---	---	---	-----	---	-----	---	-----	---

5

(1)	①	B	②	H	③	E	(2)	Y	(3)	ア	(4)	E	(5)	ク	(6)	エ
-----	---	---	---	---	---	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

6 (5)整数指定

(1)	A	(2)	①	ウ	②	サ	③	え	(3)	イ	(4)	イ	(5)	5倍	(6)	ア
-----	---	-----	---	---	---	---	---	---	-----	---	-----	---	-----	----	-----	---

7 (1)ひらがな4字指定

(1)	で	ん	ぷ	ん	(2)	光合成						
(3)	イ	(4)	ア	(5)	ア	(6)	ウ	(7)	①	ア	②	イ

配点

1	2	3	4
---	---	---	---

 : 各2点 × 38 = 76点 (合計) 100点

5	6	7
---	---	---

 : 各1点 × 24 = 24点

1(1) たねいもはくぼみの数が大体そろうように切り分けるが、小さすぎると養分が少なくなってしまうので、2～3個に切り分ける。また、くぼみは切らないようにする。

(7) ジャガイモ・トマト：ナス科 サツマイモ・アサガオ：ヒルガオ科

ダイズ：マメ科 ヒマワリ：キク科 イネ：イネ科

(8)(9) 茎に養分をたくわえる植物：ジャガイモ・ハス・サトイモ

根に養分をたくわえる植物：サツマイモ・ゴボウ・ダイコン

2(4) おおいぬ座のシリウスは、夜に観測できる恒星の中でもっとも明るい。

(6) 青白色の星がもっとも表面温度が高いので、オリオン座のリゲルである。

(7) X さそり座のアンタレスは赤色の1等星である。

Y おりひめ星とよばれるのはこと座のベガである。

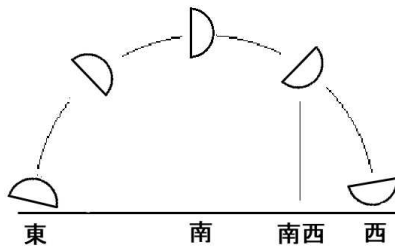
Z ひこ星とよばれるのはわし座のアルタイルである。

3(1) ①新月 ②下弦の月 ③上弦の月 ④満月 ⑤三日月

(3) 月が次に同じ形に見えるのは約29.5日後（満ちかけの周期）

月の自転・公転周期は27.3日

(4) 上弦の月の方角ごとのようすは次のようになる。



4(1)② 星座早見は上（星空）を見て使うものなので、東西が地図とは逆にかかっている。

(2) 星座ばんの中心に北極星がある。

5(4) 午前0時に東の空からのぼることから、6時間後の午前6時に南中するのでEの月（下弦の月）である。

(5) Bの月（三日月）は午後3時に南中するので、西の空にしずむのは6時間後の午後9時になる。

(6) Fの月は午前3時に南中する月なので、3時間後の午前6時には南西の空にある。

6(2)① アの位置より4時間後なので、 $15\text{度} \times 4\text{時間} = 60\text{度}$ 反時計回りに進む。

② アの位置より2か月前なので、 $30\text{度} \times 2\text{か月} = 60\text{度}$ 時計回りにもどる。

③ カの位置はアの位置より150度反時計回りに進んだ位置にあるので、

$150\text{度} \div 15\text{度} = 10\text{時間}$ 進んだ時刻を答える。

$1\text{月}20\text{日}18\text{時} + 10\text{時間} = 1\text{月}20\text{日}28\text{時} = 1\text{月}21\text{日}午前4\text{時}$

7(7)① 日なたにいる植物はよく育つ。

② 日かげにいる植物は日光を求めて背たけを伸ばそうとする。